

業務体制および関連する資格や免許等の取得状況：生命環境科学等技術室、 下田臨海実験センター、遺伝子実験センター

山崎 順子、飯島 英夫

筑波大学生命環境科学等技術室

〒305-8572 茨城県つくば市天王台 1-1-1

1. 技術職員の業務体制

筑波大学の生命環境科学等技術室では、教育および研究における技術的支援を主たる業務として、①生物グループ ②農林グループ ③ 応生グループ ④ 農林工学グループ ⑤持続環境グループ ⑥地球科学グループ ⑦陸域環境研究センターグループ ⑧菅平実験センターグループの8つのグループに分かれて業務を行っている。業務形態は、⑦⑧を除く各グループでは、対応する専攻分野の教員に対する支援を専属の技術職員が行い、現在のところグループ間での業務のシェアは職場巡視以外行われていない。

主として支援する教員組織は、以下の通りである。

- 生物グループ：生物科学専攻
- 農林グループ：生物圏資源科学専攻
- 応生グループ：生物機能科学専攻
- 農林工学グループ：国際地縁技術開発科学専攻
- 地球科学グループ：地球環境科学、地球進化科学専攻
- 持続環境グループ：持続環境学専攻

菅平高原実験センターでは、センター所属教員の研究・教育支援等の外に組織の維持管理に係わる技術支援を行い、利用者への支援、地域社会との交流を支えている。

陸域環境研究センターでは、センター所属教員の研究・教育支援の外に、組織の維持管理に係わる技術支援および利用者へのサポートを行っている。

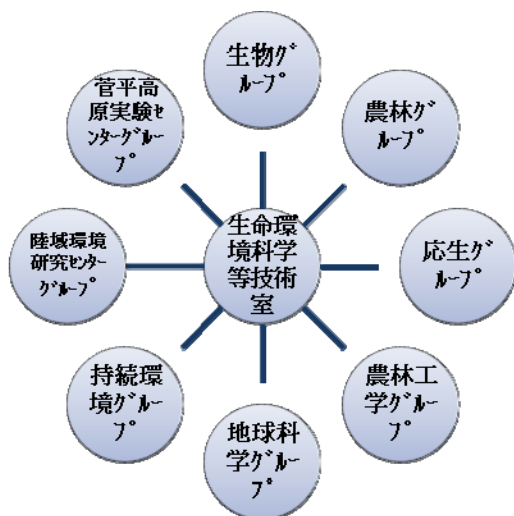


図1. 生命環境科学等技術室業務体制図

下田臨海実験センターでは、研究・教育支援の外に組織の維持管理に係わる技術支援および共同研究拠点として全国の利用者への総合的支援を行っている。

遺伝子実験センターでは、研究・教育支援の外に全国から集まる利用者への総合的支援を行っている。

2. 技術職員の資格や免許等の取得状況

本技術室技術職員の資格および免許の取得状況は、表1の通りであり、分野が多岐にわたるため幅広い領域に亘っている。

各々が必要とされる資格・免許を取得し、あるいは講習に参加して業務に役立っている。特殊な例として遠隔地の下田臨海実験センターでは、採集調査に必要な、1級小型船舶操縦士のほか、潜水士、特殊無線技士の資格等を保有し研究者の安全を図るために普通救命講習等に参加するなどしている。

またより安全で衛生的な研究・教育の環境を維持・管理するために、第一種衛生管理者、危険物取扱者乙種、有機溶剤作業主任者の資格・免許を取得し、特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者、有機溶剤作業主任者、石綿作業主任者、一般毒物劇物取扱者、防火管理者、等技能講習を受講し、また学内の廃棄物管理、高圧ガスボンベ取扱、局所排気装置等に係わる研修・講習会に積極的に参加するなどの努力を重ねている。

本技術室では、経験を重ねて得られた技術力を基に、幅広くかつ肌理細かい技術を提供し、組織の運営維持管理に貢献している。

表1. 保有資格、免許等の種類

資格・免許等名称	所管・主催・認可団体等 種類
1級小型船舶操縦士	国土交通省 免許
潜水士	厚生労働省 免許
自動車運転免許(大型特殊)	国家公安委員会 警察庁交通局 免許
第一種衛生管理者	厚生労働省 労働基準局安全衛生部 免許
一級家具技能士	都道府県知事 国家資格
二級建具技能士	都道府県知事 国家資格
特殊無線技士(無線)(レーダー)	総務省 国家資格
危険物取扱者乙種	総務省 都道府県知事 国家資格
一般毒物劇物取扱者	都道府県知事 試験
特定化学物質および四アルキル鉛等作業主任者	厚生労働省 都道府県労働局 技能講習
石綿作業主任者	厚生労働省 都道府県労働局 技能講習
有機溶剤作業主任者	厚生労働省 都道府県労働局 技能講習
玉掛作業	厚生労働省 都道府県労働局 技能講習
ウインチ特別講習	厚生労働省 都道府県労働局 技能講習
電気工事士(第二種)	経済産業省 都道府県知事 国家資格
ショベルローダ運転技能	都道府県知事 労働局長 技能講習
アーク溶接作業	厚生労働省 都道府県労働局 技能講習
防火管理者	地区消防組合 講習
刈払機取扱作業	労働省労働基準局 特別教育
普通救命講習	市町村消防局 講習
ガス溶接講習	厚生労働省 都道府県労働局 講習
スキューパーライセンス	営利団体 技能認定 講習